

2025 年を振り返る

2025 年もういよいよ残りわずかとなりました。2 年生として過ごしてきたこの 4 月からを振り返ると、みなさん一人ひとりの成長を感じる瞬間が数え切れないほどありました。4 月の新学期、少し緊張した面持ちで新しいクラスを迎えたみなさんも、今では笑顔と活気にあふれ、互いを支え合う関係を築いています。仲間とのつながりが深まり、学年としてのまとまりも一段と強くなりました。

体育祭や文化祭、母校訪問駅伝などの行事では、目標に向かって協力し合い、やりきる喜びを味わいました。互いの努力を認め合いながら、一つの目標に向かって力を合わせる姿に、確かな成長を感じました。日々の授業でも、発言や質問の数が増え、「わからない」をそのままにせず考え続ける姿勢が多く見られるようになりました。小さな努力の積み重ねが、自信や意欲へとつながっていることと思います。

そして、11 月に実施された職場体験学習は、みなさんにとって特に印象深い学びの場となったはずです。慣れない環境の中で、初めて社会の一員として働く経験をし、緊張しながらも真剣に取り組む姿が多く見られました。実際に働く方々の姿を間近で見ることで、「働くことの大変さ」や「責任をもって任された仕事をやり遂げる喜び」を実感できたのではないのでしょうか。体験を終えた後の振り返りでは、「感謝の気持ちが深まった」「自分の将来を考えるきっかけになった」という声も多く聞かれました。この経験は、教室では得られない貴重な学びとして、これからのみなさんの成長を支える大切な糧になることでしょう。

2 月には立志式が控えています。成人への道の途中に立つこの節目は、「自分はこれからどんな人生を歩みたいか」「どんな人になりたいか」を改めて考える機会です。職場体験で得た気づきや、日々の生活の中で感じた思いをもとに、自分の言葉で未来への決意を語ってほしいと思います。仲間と共に歩んできたこの 2 年間の経験を振り返りながら、それぞれの志を形にすることで、きっと新たな一歩を踏み出す勇気が生まれることでしょう。

まもなくみなさんは最上級生の 3 年生になります。学校の中心として、下級生を導く立場になると同時に、自分の進路に向き合う大切な一年が始まります。これまでに積み重ねてきた努力と経験を自信に変え、自分らしい道を歩んでいってほしいと思います。失敗を恐れず、仲間を信じ、自分を信じて、次の一年を迎えてください。2025 年、みなさんが見せてくれた成長と笑顔は、学年全体の大きな力となりました。新しい年も、その前向きな姿勢を忘れず、さらに大きく羽ばたいてくれることを期待しています。

11月の学校風景



職場体験学習



教育相談



中間テスト

12月の生活

1. 時間への意識を高めよう

12月は「師走」。何かと慌ただしく毎日が過ぎていきそうになりますが、朝の登校時間、授業始業、給食や清掃の準備、部活動の開始時刻など、「始まり」の時刻をしっかりと意識して生活しましょう。

2. 体調管理をしっかりしよう ～うがい、手洗いの励行～

予防接種をすることももちろん大事ですが、学校では給食の前はもちろん、それ以外のときでも積極的にうがいや手洗いを行いましょう。すすんで感染症の予防を行い、ウィルスに負けないようにしましょう。

3. 安全な登下校を！！

これから天候の悪い中、また雪道の登校の日が多くなることが予想されます。そうすると道に広がって歩いてしまう傾向があります。また、降雪が予想されるときには、自転車での登下校が禁止になります。交通マナーを守り、日本一安全な登下校を目指しましょう。

<送迎について> ～ご協力よろしくお願いします～

降雪で自転車通学が禁止になると、部活動ごとに時間差での下校が実施されます。送迎は、決められた場所で行いをお願いします（HP 参照）。ご理解とご協力をよろしくお願いします。

教育相談より

今月のスクールカウンセラー来校日

■ 12月2日（火） ■ 9日（火） ■ 16日（火）

面談の希望がある方は、学校までお知らせください。 学校 Tel ☎ 41-1311

12月の学習

モチベーションが上がらない・・・

もうすぐ冬休み。きっと休み前の集会では、学習担当教員から「冬休みの間に、いままでの学習内容を完璧に理解できるように、計画的に学習に取り組みましょう」ということを言われます。そんな頭では分かっているけど、いざやろうとすると・・・ということが皆さんにも多々あるのではないのでしょうか？

なかなか「やる気スイッチ」が見つからない皆さんに、「モチベーションの上げ方」を2つ紹介します。

◆明確な目標を設定する。

「もっと勉強ができるようになる」、「勉強量を増やす」。このような目標では、なかなか取り組みません。まず、自分がどのようになりたかを明確にイメージします。「1年生の歴史の内容を完璧に理解する」、「連立方程式の文章題が解けるようになる」そして、それを達成するための行動目標を具体的に決めます。

「毎日30分、夕食前に歴史の内容を自学ノートにまとめる」、「毎日寝る前に、数問ノートの文章題を1問解く」このように目標設定をすることで、学習に取り組みやすくなることが考えられます。特に、内容と時間を具体的に決めるのがポイントです。

◆目標を達成した自分をイメージする。

目標を達成したときの自分自身の変化や周りからの反応などを具体的にイメージしてみましょう。今の自分よりも、心地よい状態がイメージできると考えられます。人間は元来「成長欲求」というものをもっており、自然と「より良い自分になりたい」という心理がはたらくそうです（マズローの5段階欲求）。きっと、今よりもより良い自分をイメージすることができれば、「よし！頑張るぞ！」という気持ちが高まるはずです。

自分に合っているものがあれば、是非実践してみてください。

職場体験学習

11月13日(木)14日(金)の2日間、職場体験学習を行いました。主に校区内の事業所の方々のご協力のお陰で無事に体験学習を終えることができました。生徒にとって、学びの多い貴重な体験になったと思います。以下に、体験先様からの中学生への応援メッセージの一部を紹介します。

○それぞれ自分自身の長所を活かして伸び伸びと成長して行って下さい！学生生活は自分の為に沢山時間を使って自己研鑽を重ねていきましょう！そしていずれ社会に出た時に、自分は何の為に、誰のために仕事をするのか決められると自分の将来像も明確になっていくのかと思います！

○この2日間を通して学んだ事を思い返しながら、今後の学校生活、そして将来にぜひ活かしていただければと思います。頑張ってください！

○どんな仕事もいろんな形で社会貢献に繋がりますが、消防は特に直接、人の命や大切なものを助けるやりがいのある仕事です。可能性は無限大にある中で、消防という仕事も選択肢の一つになってもらえたらうれしいです

○誰かの役に立ち、喜んでもらうことが、働くことの大きな意義の一つです。確かに収入を得ないと生きていけません、働く目的が、お金や自分のためだけではなく、自分以外の誰かのためだと思えると、働くことが楽しく、有意義なものとなり、少しぐらいの苦労や辛さは乗り越えていけることと思います。思い描いた未来を手に入れるため、成長を意識して、毎日を過ごして下さい。

○仕事の楽しいところも大変なところも経験できたと思います。学校生活でも苦手なことにどうにか立ち向かう経験を積んでほしいです。仕事の選択肢は無数にあります。未来予想図はいくつでも何度でも思い浮かべてください。



保護者の方々の声

○60周年の母校訪問駅伝の盛り上がり、素晴らしかったと思います。足羽一中の伝統や生徒・OBの想いの重みを感じました。

○学年だよりの中にあった「世代交代」の時期という内容を読み、今まさに、その姿を見せてもらっており、頼もしくなったなと感じています。

○母校訪問駅伝では、クラスの仲間と一致団結して、本人もとても楽しそうでした。大きなイベントが続いていて、疲れもあるようですが、それ以上に楽しく充実した学校生活が送れているようで、親としても嬉しいです。

家庭通信欄♪

「家庭通信欄」をQRコードで答えることができます。学年便りの感想、学校への質問、要望事項などがありましたらお書きください。保護者の方のお手元に届いたかどうかを確認したいと思いますので、特記事項がない場合にも「見ました」で結構ですので記入していただき、ご提出くださるようお願いいたします。

※紙面作成の都合上、毎月20日までに入力ください。

